研究課題番号	1-2301
研究課題名	マイクロプラスチックの水及び底質経由の曝露による海洋生物への影響評価
研究実施期間	令和5年度～令和7年度
研究機関名	九州大学
研究代表者名	大嶋 雄治

1. 評価結果

評価ランク：A

2. 委員の指摘及び提言概要

MPの共通試料の作成から始まり、多様な生物群に対して、マイクロプラスチック粒子の影響を定量的に評価する手法の開発とその手法を活用した成果の評価が着実に推進されていると評価する。特に、マイクロプラスチックの大きな割合が海底に沈積していると推定されていることを考慮すると、底生生物に対する評価が行われていることは学術的な意義が高いと考える。他方、示された成果の統計あるいはモデルについて具体的説明の不足する部分があり、解釈を困難にしている部分もある。粒子の分散方法の検討を行っているが、粒子が分散した溶液の安定性（時間変動が起これないこと）も確認されることを期待する。